



## 2020年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年8月11日

上場会社名 大和冷機工業株式会社  
 コード番号 6459 URL <http://www.drk.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理本部長  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 尾崎 敦史  
 (氏名) 松浦 聖吾  
 TEL 06-6767-8171  
 配当支払開始予定日 2020年9月2日

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年12月期第2四半期の業績(2020年1月1日～2020年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	17,343	△10.6	1,959	△34.4	1,583	△48.3	940	△54.3
2019年12月期第2四半期	19,400	3.5	2,988	9.0	3,064	9.9	2,058	11.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第2四半期	18.39	—
2019年12月期第2四半期	40.21	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	76,872		65,883			85.7
2019年12月期	77,585		65,692			84.7

(参考) 自己資本 2020年12月期第2四半期 65,883百万円 2019年12月期 65,692百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2020年12月期	—	5.00	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	15.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正について、本日(2020年8月11日)公表いたしました「2020年12月期通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2020年12月期の業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,092	△5.1	4,763	△20.2	4,307	△27.8	2,764	△32.1	54.04

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正について、本日(2020年8月11日)公表いたしました「2020年12月期通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年12月期2Q	51,717,215 株	2019年12月期	51,717,215 株
2020年12月期2Q	567,971 株	2019年12月期	567,871 株
2020年12月期2Q	51,149,262 株	2019年12月期2Q	51,199,159 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記に記載した予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」を参照して下さい。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(第2四半期累計期間) .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
3. 補足情報 .....	7
品目別売上高 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による企業収益の急速な減少、雇用情勢の悪化等により大幅に下押しされており、非常に厳しい状況が続きました。また、海外経済におきましても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により世界同時不況に陥り、先行き不透明な厳しい状況で推移しました。

当社の主要取引業種である外食産業においては、感染防止対策として政府より発出された緊急事態宣言により、営業自粛や営業時間の短縮を余儀なくされ、また不要不急の外出が控えられた結果、利用客の減少や売上が大幅に減少するなど、非常に厳しい状況にありました。

このような状況のもと、当社にあっても緊急事態宣言発出より解除までの期間は時差出勤や在宅勤務を行いました。一方、顧客には衛生管理や感染症への対策として電解次亜水生成装置の提案を行うと共に、営業所で生成した電解次亜水を無償配布することで顧客のサポートに努めました。また、感染症拡大の影響により利用客が減少している飲食店に対しては、テイクアウトの導入や食材ロス削減のために真空包装機等の新調理機器の提案を行い、顧客の店舗運営に貢献できる取り組みを行ってまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間における経営成績につきましては、売上高17,343百万円（前年同期比10.6%減）、営業利益1,959百万円（前年同期比34.4%減）、経常利益1,583百万円（前年同期比48.3%減）、四半期純利益940百万円（前年同期比54.3%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比べて713百万円減少の76,872百万円となりました。

この主な要因は、現金及び預金の減少1,415百万円、受取手形及び売掛金の増加708百万円、有価証券の増加1,198百万円、投資有価証券の減少1,594百万円であります。

## (負債)

負債は、前事業年度末と比べて903百万円減少の10,989百万円となりました。

この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少419百万円、未払法人税等の減少308百万円であります。

## (純資産)

純資産は、前事業年度末と比べて190百万円増加の65,883百万円となりました。

この主な要因は、利益剰余金が173百万円増加したためであります。これらの結果、自己資本比率は85.7%となりました。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、新型コロナウイルス感染症による活動自粛などの影響により税引前四半期純利益が1,448百万円（前年同期比52.7%減）と低迷するなど、営業活動で資金が減少する厳しい状況にあり、更に投資活動や財務活動でも資金が減少した結果、前事業年度末と比べて1,415百万円減少の49,011百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下の通りであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の減少は、13百万円（前年同期に増加した資金は1,730百万円）となりました。

これは主に、法人税等の支払額875百万円、売上債権の増加708百万円、仕入債務の減少419百万円などが、税引前四半期純利益1,448百万円、減価償却費463百万円などを上回ったためであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の減少は、630百万円（前年同期に増加した資金は1,667百万円）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出530百万円、定期預金の預入による支出200百万円などが、定期預金の払戻による収入200百万円を上回ったためであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の減少は、772百万円（前年同期に減少した資金は1,519百万円）となりました。

これは主に、配当金の支払額772百万円であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期の業績予想につきましては、2020年5月19日に公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」から修正を行っております。詳細につきましては、2020年8月11日に公表いたしました「2020年12月期通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	50,627,207	49,211,213
受取手形及び売掛金	3,501,678	4,209,716
有価証券	-	1,198,650
商品及び製品	1,956,313	2,105,536
仕掛品	280,281	383,668
原材料及び貯蔵品	774,343	806,878
点検修理用部品	176,517	179,488
その他	399,740	439,376
貸倒引当金	△1,209	△1,417
流動資産合計	57,714,872	58,533,110
固定資産		
有形固定資産	9,489,508	9,257,695
無形固定資産	142,552	176,171
投資その他の資産		
投資有価証券	2,006,830	412,635
長期預金	6,000,000	6,000,000
その他	2,386,227	2,646,531
貸倒引当金	△154,733	△153,915
投資その他の資産合計	10,238,324	8,905,251
固定資産合計	19,870,386	18,339,118
資産合計	77,585,259	76,872,229
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,840,507	4,421,318
未払法人税等	1,006,847	698,061
引当金	370,495	362,931
その他	3,558,788	3,353,998
流動負債合計	9,776,639	8,836,309
固定負債		
退職給付引当金	799,877	818,621
役員退職慰労引当金	1,307,211	1,325,031
その他	9,250	9,250
固定負債合計	2,116,339	2,152,903
負債合計	11,892,979	10,989,213
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,907,039	9,907,039
資本剰余金	9,867,880	9,867,880
利益剰余金	46,361,668	46,534,853
自己株式	△450,084	△450,198
株主資本合計	65,686,504	65,859,575
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,775	23,440
評価・換算差額等合計	5,775	23,440
純資産合計	65,692,279	65,883,015
負債純資産合計	77,585,259	76,872,229

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
売上高	19,400,781	17,343,320
売上原価	7,558,886	7,008,261
売上総利益	11,841,894	10,335,058
販売費及び一般管理費	8,853,465	8,375,899
営業利益	2,988,429	1,959,158
営業外収益		
受取利息	24,998	23,665
受取配当金	10,707	7,650
投資有価証券評価益	93,150	-
受取補償金	26,767	32,591
その他	58,870	24,180
営業外収益合計	214,493	88,088
営業外費用		
スクラップ処分費	117,648	156,359
有価証券評価損	-	286,500
その他	20,991	20,488
営業外費用合計	138,640	463,347
経常利益	3,064,282	1,583,899
特別損失		
固定資産除却損	241	681
投資有価証券評価損	-	134,479
特別損失合計	241	135,161
税引前四半期純利益	3,064,040	1,448,737
法人税、住民税及び事業税	984,835	587,259
法人税等調整額	20,605	△78,947
法人税等合計	1,005,440	508,311
四半期純利益	2,058,600	940,425

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	3,064,040	1,448,737
減価償却費	373,283	463,787
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,167	△609
賞与引当金の増減額 (△は減少)	12,554	15,482
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△17,150	△13,950
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	1,846	△9,097
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	13,027	18,744
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	18,510	17,820
前払年金費用の増減額 (△は増加)	△178,927	△169,217
受取利息及び受取配当金	△35,706	△31,316
有価証券評価損益 (△は益)	-	286,500
投資有価証券評価損益 (△は益)	△93,150	134,479
固定資産除却損	241	681
売上債権の増減額 (△は増加)	△574,780	△708,205
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△551,476	△288,116
仕入債務の増減額 (△は減少)	145,569	△419,189
未払費用の増減額 (△は減少)	995,758	624,347
その他	△330,532	△540,335
小計	2,841,941	830,544
利息及び配当金の受取額	36,685	31,770
法人税等の支払額	△1,148,274	△875,601
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,730,352	△13,286
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△200,000	△200,000
定期預金の払戻による収入	2,200,000	200,000
有形固定資産の取得による支出	△313,671	△530,022
無形固定資産の取得による支出	△5,345	△64,668
その他	△13,220	△35,897
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,667,762	△630,588
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△239,940	△114
配当金の支払額	△1,279,130	△772,005
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,519,071	△772,119
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,879,043	△1,415,994
現金及び現金同等物の期首残高	46,926,555	50,427,207
現金及び現金同等物の四半期末残高	48,805,599	49,011,213



## (4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## 品目別売上高

品目		当第2四半期累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	
		金額(千円)	前年同期比(%)
製品	厨房用縦型冷凍冷蔵庫	4,459,946	84.4
	店舗用縦型ショーケース	2,866,761	92.9
	厨房用横型冷凍冷蔵庫	1,290,076	78.1
	製氷機	1,103,079	75.6
	その他	1,849,987	105.9
	小計	11,569,853	87.5
商品	店舗設備機器	2,085,905	85.0
	厨房設備機器	1,607,111	97.7
	店舗設備工事	96,992	115.4
	小計	3,790,010	90.6
点検・修理等		1,983,456	99.6
合計		17,343,320	89.4